**令和３年度地方創生推進交付金　交付対象事業**

**・地方創生推進交付金(令和３年度第１次)**（R３.4交付決定）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 事業名 | 内容 | 採択額(事業費) |
| 世界に伍するスタートアップ・エコシステム推進事業＜R3～R7年度＞ | * エコシステムによるスタートアップの成長環境構築に向け、国の選定を受けたスタートアップ拠点都市（グローバル拠点都市）の機会を活かし、資金調達環境の構築、高度経営人材の供給、国内外市場の開拓支援、海外情報発信力強化、プロダクトの社会実装促進等に、産学官、京阪神、関西の広域連携で取り組む。さらに2025大阪・関西万博等ビッグプロジェクトの機会も追い風に、大阪を東京や海外主要都市に匹敵する世界トップクラスのスタートアップ成長環境に高めるとともに、エコシステムの自立化をめざす。

・広域連携事業として、大阪市と共同申請し、大阪市分とあわせ総事業費246,332千円として実施。 | 3,513万円 （　7,026万円) |
| 大阪ショーケース機能強化及びSDGsの実現に向けた観光推進・地域活性化事業＜R3～R5年度＞ | ・過去5年間において、地域連携DMOである（公財）大阪観光局を中心として【受入環境の整備】【地域間の連携】【大阪のイメージの改善】を推進してきた結果、来阪観光客が増加する一方、オーバーツーリズムによる地域の疲弊や、地域持続性の損失という課題が顕在化した。　これらの課題を解決し、持続可能な観光を実現していくため、より広域での送客、誘客、消費を可能とするネットワークの構築や、超大型イベントにおけるショーケース機能、持続可能な観光を目標としたSDGsへの取り組みを実施する。・ 広域連携事業として、大阪市と共同申請し、大阪市分とあわせ総事業費64,600千円として実施。 | 1,630万円 （3,260万円) |
| 若者・大阪企業未来応援事業＜R1～R3年度＞ | ・府内中堅・中小企業の人材確保のため、府内大学等と連携し、就職活動前の早期の段階から継続的に府内学生等と企業との接点を創出するとともに、企業を対象にした外国人留学生の採用意欲向上に取り組み、企業へのマッチングを促進する。・これらの取組みの実施により、東京圏への人材流出を抑制し、若く優秀な人材を原動力とした企業の成長につなげ、大阪経済の活性化を図る。 | 1,871万円(3,743万円) |
| 観光地域づくりと「大阪の食」による魅力創出・発信事業＜R1～R4年度＞ | ・　国内外からの観光客を継続的・安定的に呼び込むために府有のインフラ施設を観光資源化することで、府内各地で多様な楽しみ方をできる都市をめざす。・　ぶどう狩りやワイン産地の見学など着地型観光による「大阪の食」のプロモーションの他、観光コンテンツと連携することにより府内周辺部への流れを創出し、その地域でしかできない「大阪の食」の体験を創出する。あわせて、海外市場の開拓を図り、海外販路拡大をめざす生産者等を支援する。※新型コロナの影響により実施できなかった令和2年度事業を繰越予定。 | ※令和2年度事業を繰越609万円(1,218万円) |
| 大阪府中核人材雇用戦略デスク事業＜R2～R4年度＞ | ・「中核人材雇用戦略デスク」を新たに設置し、府内中堅・中小企業の中核人材ニーズの掘り起こしや、有料人材紹介、再就職支援などを行う。また、東京圏の大企業人材の副業・兼業を促進していくため、府内中小企業が負担する交通費に対し補助金を交付し、成功事例の積み上げを図る。これらを通じ、府内中堅・中小企業の中核人材の確保を支援し、府内企業の成長戦略を実現するとともに雇用の創出・拡大を図る。※横展開25,673千円（国庫１/2）+人材拡充30,855千円（全額国庫） | 4,369万円(5,653万円) |
| 潜在求職者活躍支援プロジェクト事業＜R2～R6年度＞ | ・ 女性、高齢者、就職氷河期世代や障がい者を支援対象とし、支援対象者の掘り起こしやマッチング支援、訓練・研修プログラムの実施により求職者支援を行うとともに、雇う側の企業の職場環境改善や就職後のキャリアカウンセリングなどの職場定着支援にも取組むことで、あらゆる人が活躍できる社会の実現を図る。 | 2,926万円(5,852万円) |
| **【合計】★** | **１4,309万円** **(２5,534万円)** |

★観光地域づくりと「大阪の食」による魅力創出・発信事業は令和2年度事業の繰越しのため　合計額には未計上。

**・地方創生推進交付金(令和3年度第２次)**　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（R3.8交付決定）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 事業名 | 内容 | 採択額(事業費) |
| 大阪スマートシニアライフ事業〈R3～R5年度〉 | ・府域全体における住民の生活の質（QOL）の向上に向けて、特に高齢者層の抱える課題をICTの活用により解決することを目的とし、高齢者の健康づくりや生活支援、社会や家族とのつながり支援、見守りをはじめとする行政サービスなどを、高齢者に使いやすいタブレット等の電子端末を通じ、ワンストップで提供することをめざす。取組みにあたっては、幅広い分野の事業者の参画により、公民共同のエコシステム構築を図り、高齢者のデジタルデバイドなどの社会課題の解決と同時に、シニアビジネスの新たなマーケットの創造にもつなげる。 | 2,685万円(5,370万円) |
| 泉北ニュータウン地域におけるスマートシティ推進事業〈R3～R5年度〉※大阪府と連名で堺市から申請 | * 泉北ニュータウン地域の住民の職住近接の実現、女性や高齢者の働く場づくりの提供のために、リモートワーク拠点の整備をする民間事業者等の経費の一部を補助し、泉北ニュータウン地域でのリモートワーク環境の拡大をめざす。

・ 広域連携事業として、堺市と共同申請（堺市主管）し、堺市分とあわせ総事業費30,126千円として実施。 | 506万円 （1,012万円) |
| **【合計】** | **3,191万円****(6,382万円)** |

**・令和3年度の計（R3第1次＋R3第２次)**

|  |  |
| --- | --- |
| **【総計】** | **17,500万円****(31,916万円)** |